

# インドムンバイ新聞

ムンバイ日本人学校  
さいとうえいこ

## タラナム エーコハエ!



私はえーこです！  
(ヒンディー語)



犬のように、道ばたに  
いるのは馬。馬だよ!?



お店の前で寝てたヤギ

朝起きると、聞いたことのない鳥の声がしたり (Asian Koyal っていうみたい)、カラスの色が青みがかったり (イエカラス っていうんだって) ハトが尋常じゃないほどいたり、街の中を歩いているだけで、生き物がとても身近に感じられる動物王国インドです！

鳥屋野小学校のみなさ〜ん(^o^)/〜元気になっていますか？  
ムンバイ日本人学校のさいとうえいこで〜す！

運動会が終わり、6年生は修学旅行、5年生は自然教室に向かって新しいスタートを切っている頃だと思います。次から次へとやる事が多くて、忙しい感じもあるかもしれないけど、それが充実してるってことだと思うよ！二度とない、小学校の大切な時間がいい時間になるように、みんながんばってね！

さ〜て今回の『ムンバイ新聞』は…？インドとは切っても切れない動物情報をお送りします。

みんながインドからイメージする動物と言えば…やっぱりゾウでしょうか？さすがに、私が住んでいる街中には野生のゾウはいませんが、インドの国の中には野良のゾウもいるんだとか(>\_<)！

私たちの暮らしているムンバイ POWAI 地区でも、街を歩いているとそれはいろいろな動物に遭遇します。何と言っても、まず目につくのは犬、犬、犬。たくさん野良犬がそこら中を歩き、そして…寝ています。やっぱり、暑いからなのか、人に慣れているのか？ぐだーっと寝ている犬が多い！目があっても、関係ないよーって感じで堂々と寝ています(^\_<)

次に目につくのは、牛ですかね。野良牛が、そこらを普通に歩いているんです。これはちょっとどっひゃーってビックリします。インドの方がもっとも大事だと思っている宗教のひとつ、ヒンズー教では、牛はシバ神の乗り物とされています。だから、インドの方たちは、牛をとっても大切な動物と考えていて、食べることもしません。牛が道路を歩いていると、通り終わるまで車もバイクもじーっと待っていて、牛渋滞が起こることもあるんですよ(>\_<)

そのほかにも、フラットの周りにはリスが普通にいたり(足が速すぎて、写真が撮れない！)、馬が歩いたり、この前は山羊がお店の前でお昼寝していました。私たちはそれにいちいちビックリしているけれど、インドの人たちにとってはそれが当たり前。いろんな生き物が、人と同じように当たり前暮らしている、それがインドの雰囲気なのかもしれません。

朝起きると、聞いたことのない鳥の声がしたり (Asian Koyal っていうみたい)、カラスの色が青みがかったり (イエカラス っていうんだって) ハトが尋常じゃないほどいたり、街の中を歩いているだけで、生き物がとても身近に感じられる動物王国インドです！



暑いから？人に慣れて  
いるから？とにかくぐだー  
としてるインドの犬( ；)

そこら辺に当たり前に  
牛たち。見ているとゆた  
りした気持ちになります。



今度は、インド植物情報もお伝えしますね！みんなからの質問も、引き続きどんどん、受付中で〜す(^o^)